

2025年9月17日

西日本旅客鉄道株式会社

駅弁のいまむかし、そしてこれからについて考える 「駅弁シンポジウム」開催のお知らせ

当社は、令和7年度に採択された文化庁「食文化ストーリー」創出・発信モデル事業「～郷土料理を伝承する日本固有の食文化～「駅弁」の調査研究・価値再構築事業」において、JR 各社及び駅弁事業者、有識者の方々、地方自治体など多くの皆様のご協力をいただきながら、駅弁の調査研究に取り組んでいます。この度、駅弁の食文化としての価値を広く発信する場として、京都鉄道博物館において「駅弁シンポジウム」を開催いたします。

■ 企画概要

【テーマ】 駅弁のいまむかし、そしてこれからについて考える

【開催日時】 2025年10月5日(日) 午後1時30分～午後4時30分

【開催場所】 本館3F ホール(出入り自由)

【登壇者】 まねき食品株式会社 代表取締役社長 竹田 典高(たけだ のりたか)氏

相模女子大学社会マネジメント学科 教授 湧口 清隆(ゆぐち きよたか)氏

梅花女子大学食文化学科 教授 東四柳 祥子(ひがしよつやなぎ しょうこ)氏

【参加方法】 参加無料 ※要入館料 ※開催時刻の15分前より開催場所を開場します。

【定員】 70名

【スケジュール】

13:30～13:35 開会挨拶 鉄道文化推進室長 青木 豊太(あおき とよた)

13:35～14:00 研究報告「鉄道の歴史と駅弁」
京都鉄道博物館 岡本 健一郎(おかもと けんいちろう)

14:00～15:00 基調講演 竹田 典高(たけだ のりたか)氏
「まねき食品の歴史と取組～創業から海外進出、万博への出店について～」

15:00～15:20 休憩

15:20～15:30 質問回答

15:30～16:30 パネルディスカッション

「食文化としての駅弁と今後のあり方について」

【後援】 一般社団法人日本鉄道構内営業中央会、相模女子大学、梅花女子大学

※シンポジウムは、鉄道博物館(さいたま市)でも視聴できます(リアルタイム中継)。



▲竹田 典高氏



▲湧口 清隆氏



▲東四柳 祥子氏

■ その他

上記シンポジウムのほか、JR 各社等のご協力のもと、以下の情報発信を今後予定しています。

【鉄道文化施設での情報発信】

- ・ 公開講座：鉄道博物館、京都鉄道博物館
 - ・ 企画展：鉄道博物館
 - ・ パネル展示：北海道鉄道技術館、リニア・鉄道館、四国鉄道文化館、九州鉄道記念館
- ※詳しくは、各施設のホームページ等でお知らせします。

【駅弁販売店舗・販売イベントでの情報発信】

- ・ チラシの掲出・配布：函館駅、新函館北斗駅、東京駅、名古屋駅、京都駅、新大阪駅、大阪駅、新神戸駅、岡山駅、博多駅の販売店舗(一部店舗を除く)
新大阪駅、松山駅、高松駅での販売イベント
- ・ イベントホームページでの情報掲載：「JR 東日本 駅弁味の陣」
- ・ イベントおよびホームページ等での情報掲載：「JR 九州駅弁グランプリ」

※実施期間は店舗・イベントにより異なります。

※上記内容は変更となる場合がございます。

※2025 年「JR 東日本 駅弁味の陣」の詳細は、JR 東日本から別途発表の予定です。

< 参考：令和 7 年度「食文化ストーリー」創出・発信モデル事業（文化庁） >

https://www.bunka.go.jp/seisaku/bunkazai/joseishien/syokubunka_story/94158401.html

今回ご案内の取り組みは、SDGs の 17 のゴールのうち、特に 4 番、11 番に貢献するものと考えています。



JR西日本グループは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

